

壁新聞にご利用ください。



新年のご挨拶

公益社団法人横浜港防犯協力会
会長 藤木 幸太



明けましておめでとうございませ
ん。会員並びに関係各位の皆様方にお
かれましては、希望に満ちた新春を
お健やかに迎えることと、心より
お慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、
国外では依然、紛争・貧困・略奪と
痛ましい事件が起ころうと見られま
す。国内に目を向けますと時代は平成
から令和へと変遷し、消費税増税や
台風による天災被害、ラグビー
ワールドカップに於ける日本チ
ームの躍進等明るい話題もあれば、暗
い話題も多くあった一年であったと
思います。又、防犯関係に於いては
物に関する事件が目立ちました。
我々、港で働く者として輸出入禁
止品目であるこの様なものを水際
で防がねばなりません。また、子供
と女性が被害者となる犯罪や高齢
者を狙った特殊詐欺など、私たちの
生活を脅かす事件の発生が後を絶
ちません。

発行
公益社団法人
横浜港防犯協力会
横浜市中区海岸通1-1
電話 (201) 2982 番
印刷所 (有)ハマ印刷
TEL(260)0266

国はセキュリティ対策検討体制の設
置、未然防止のための水際対策及び
情報収集・分析機能の強化、核・生
物・化学物質のテロ対策やサイバー
セキュリティ推進体制の強化に取り
組んで参りました。当協会も、市民
自治体、警察と密接な連携を取り、
万全な準備をしていかなければなら
ません。

安全で安心して暮らせる地域社会
の実現は、国民共通の願いです。近
年地域安全運動を継続・発展させ、
地域の安全安心を確保するため
は、多くの世代へ参加を促し、地域
社会で活動する様々な方々と手を携
えながら、その輪を大きく広げてい
かなければなりません。

新年のご挨拶

横浜水上警察署長
山田 俊



新年明けましておめでとうござい
ます。

横浜港防犯協力会の皆様からは、
平素から各種防犯活動はもとより、
警察行政全般にわたり深いご理解と
様々なご支援をいただきありがとうございます。
昨年、管内の治安維持も平穩裡に確保するこ
とができました。また、同時に全国

このため、横浜水上警察署として
は、その方たちが、「横浜は、世界一、
安全で安心して楽しむことが出来
た。」と思えるように、また、同時に、
横浜港防犯協力会の皆様を筆頭に、
そこで働く多くの港湾人の方たちが
きた。「安全で安心して働くことがで
きた。」と実感できるように、中区
に所在する周辺警察署等との連携を
更に強化して、各種警察活動を展開
してまいりますので、変わらぬご支援
を頂きますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶

横浜税関監視部長
犬塚 雅人



新年明けましておめでとうござい
ます。

公益社団法人横浜港防犯協力会
の皆様におかれましては、健やか
に新しい年をお迎えのことと心より
お慶び申し上げます。

さて、税関では「安全・安心な社
会の実現」を使命の一つとして、不
正薬物や銃砲等の社会悪物品、テロ
関連物資、知的財産侵害物品や金
等の日本国内への密輸入を阻止す
るため、空港や海港から入国する旅
客の手荷物検査、輸入貨物や輸入郵
便物の検査などの水際取締りに取り
組んでいます。

新年のご挨拶

横浜市港湾局長
中野 裕也

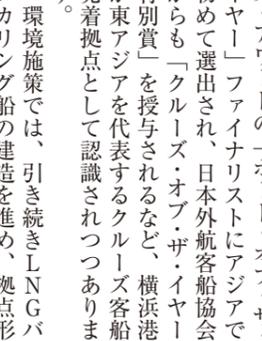


新年明けましておめでとうござい
ます。

横浜港防犯協力会の皆様におかれ
ましては、健やかに新しい年をお迎
えのことは、健やかに申し上げます。
皆様には、平素より横浜港の振興、
発展にご協力を賜りますとともに、
「防犯キャンペーン」の「防犯の
日」を中心とした巡回広報、年末の
夜間一斉パトロールの実施など、横
濱港及びその周辺地域の犯罪のない
「明るい港」づくりにご尽力いた
だいておりますこと、厚く御礼申し上
げます。

新年のご挨拶

横浜水上交通安全協会
会長 原田 龍次郎



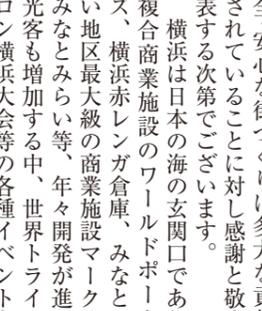
明けましておめでとうございませ
ん。

横浜港防犯協力会の皆様方には、
新たな希望を胸に穏やかな新年をお
迎えになられたことと存じます。令
和二年の輝かしい新春を迎え、謹ん
で新年のお慶びを申し上げます。

ふ頭の整備、本牧ふ頭の再編強化、
ロジステイクス拠点の形成や、大黒
ふ頭での自動車取扱機能の強化を推
進します。

新年のご挨拶

横浜港防犯協力会
会長 藤木 幸太



皆様には平素より、横浜水上交通
安全協会の運営につきまして、深い
ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し
上げます。

さて、横浜港防犯協力会は日頃よ
り犯罪防止のために広報、啓発活動、
会社、事業所等への各種防犯活動を
積極的に推進され、私達の地域を安
全・安心な街づくりに多大な貢献を
されていることに対し感謝と敬意を
表す次第でございます。

近年、高齢者による自動車や自転
車の事故が多発しており、あおり運
転やながら運転が問題になっており
ます。横浜水上警察署管内では、平
成二十九年一月からの「交通死亡事
故ゼロ」を継続しており、昨年一二
月一〇日現在で連続四四二日となり
ました。その連続記録を絶やさない
ためには、横浜水上警察署として万
全の対策で臨んでいただくことや、
会員の皆様方の熱心なるご協力が必
要とされます。

